

各医師会の心臓検診

	一次検診	経費	一次検診解析	経費	二次検診	経費	備考	行政からの委託料単価
小郡三井医師会	・収録班3名に委託 ・医師会の心電計を使用	約40万円 (時給千円。 31日間。データ整理も含む)	解析はメディカルセンターへ依頼。アンケートは事務局と収録班でチェック。心検グループで判読。	解析料約60万円 (300円×約2000人) 判読手当18万円 (医師2万×9人)	収録班3名と心臓検診グループで実施。場所は医師会館。9月中の11日間。心電図、診察。	・収録班約10万円 (時給千円) ・医師約90万円 (1回2万)	心電計1台購入 (2002.3月に490万円で購入)	1,575円
久留米医師会	・久留米臨床検査センターに委託(技師・看護師) ・心電計は医師会保有分を使用	臨床検査センターに175万円支払い(1次、2次合わせて)	医師会の心検班で判読。その後更に久留米大学に出して2次検診該当者を正式決定。アンケートは医師会職員と大学でチェック。	医師の報酬額は教えてもらえず	大学派遣医師10人と臨床検査センター技師らで実施。場所は久留米医師会。6月末の土曜午後1日のみ。心電図、エコー、診察。	・派遣医師6万×10人 ・エコー1台レンタル8.4万	心電計2台購入(昨年1台369万円で購入)	1,575円
八女筑後医師会	すこやか健康事業団に委託(人員、心電計ともに)	委託料1300円のうち、すこやか健康事業団に1200円×人数で全て委託。	すこやか健康事業団に委託(解析、報告ともに)		該当者が各自で二次検診受託医療機関にて受診。保険証使用だが、患者負担金は保護者には請求せず。あとで教育委員会が払う。		医師会は心電計を持たない	1,300円
浮羽医師会	・久留米臨床検査センターに委託(技師2人とスタッフ2人と心電計2台) ・看護師は校医の従業員を派遣 ・心電計は医師会保有分2台を使用	2日間。検査センターに2日で17万。看護師5千円。	まず校医が判読とアンケートチェック。その後、校医、心検班の医師、大学派遣の医師で判定。	・校医5千円×25人 ・心検班2万×7人 ・大学派遣医師5万×1人	大学派遣医師3名で実施。場所は公民館。心電図、エコー、診察。	・派遣医師3万×2人 ・教室に寄付15~20万 ・エコー運搬代3万	心電計2台購入	1,500円

	一次検診	経費	一次検診解析	経費	二次検診	経費	備考	行政からの委託料単価
大川三瀧医師会	・すこやか健康事業団に委託(技師、看護師) ・解析、報告書を学校に直接提出 ・心電計は医師会保有分を使用	1200円×人数	解析結果とアンケートをもとに、校医と養護教諭で二次検診該当者を選定	無報酬	大学派遣医師1名と、心検班8名で実施。場所は医師会館。7月第1日曜日。心電計は2台(1台はレンタル)、心電図、エコー、診察。	・派遣医師5万 ・心検班2万×8名 ・エコーレンタル(アロカから1台4.5万) ・心電計レンタル(1台3.5万)	心電計1台購入	1,575円
柳川山門医師会	・久留米臨床検査センターに委託(技師、看護師) ・心電計は医師会保有分を使用	7日間。1日あたり車代1万、技師9千円、看護師1万。	医師会心検班で判読。アンケートは事務局でチェックして心検班へ。	心検班6万×5人	久留米大学医療センター派遣医師2名で実施。場所は医師会館。平日午後1日間。心電図、エコー、診察。	・派遣医師教授20万、准12万。 ・エコーレンタル(東芝メディカル2台で4万)	心電計1台購入	1,995円
朝倉医師会	・ヘルスポートに委託(技師、スタッフ、看護師) ・心電計は医師会保有分を使用	20日間。(技師6千円、スタッフ6千円、看護師5千円)	解析はメディカルセンターへ依頼。アンケートは心検班でチェック。	・解析料300円×人数 ・心検班2万	大学派遣医師2名で実施。場所は医師会館。心電図、診察。	派遣医師3.5万円+α	心電計1台購入	1,500円